

2023年度 事業計画書

2023年10月1日から 2024年9月30日まで

特定非営利活動法人 マドレボニータ

1 事業実施の方針

全ての家族が産後ケアに取り組む社会の実現に向けて、まずは直接の受益者の産後女性が、人生の転換期となる産後にダメージを受けた心身を産後ケアプログラムにより回復し、自らのもつ力を取り戻しながら、自分や社会とつながり直す機会の提供を目指し各事業を実施する。

①教室事業

- ・対面の産後ケア教室およびオンラインによる産前・産後のセルフケア教室を継続的に開催する。
- ・産後ケアバトン制度（多胎児の母などの受講料補助、介助者謝礼など）の受入を行う。
- ・オンライン講座形式の両親学級を継続的に開催する。
- ・企業向け復職支援プログラムおよび産前講座を拡販する。

②養成事業

- ・2023年10月から開催するアドバイザー養成スクールで、産後セルフケアアドバイザーを5名養成する。

③研究開発事業

- ・受益者のニーズ把握と実態調査のため、教室受講後アンケート内容の精査・更新に取り組む。
- ・他団体・企業とのwell-being研究会参加において、産後女性のみならず全ての労働者にとって、育児や介護などのライフステージの変化の時期には運動と対話が必要であることを訴求し、連携をめざす。
- ・調査研究「産後の身体とコロナ禍のパートナーシップについて」をまとめた「産後白書4」の冊子の自治体への提供や、両親学級や産後ケアプログラム、自治体職員向け養成講座など協働を推進する。
- ・月刊メールマガジンを発行し産後ケアの啓発や普及に努める。
- ・産後ケアの啓発・普及の考察レポート「マドレジャーナル」の読書会を実施する。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施 予定 日時	実施 予定 場所	従事者 の予定 人数	受益対象者 の範囲及び 予定人数	事業費の 予定額 (千円)
産前・産後のボディケア&フィットネス教室事業	・対面とオンラインによる産後ケア教室、オンライン両親学級、各種教室の実施 ・多胎児の母やひとり親等の受講料を補助する産後ケアバトン制度の推進 ・自治体での講座開催 ・企業での復職支援プログラムの推進 ・企業向け産前講座オンライン講座の販売	2023年10月～2024年9月	全国	92人	妊娠中～産後の女性及び家族、一般市民 2,100人	8,553

産前・産後セルフケアインストラクター養成事業	<ul style="list-style-type: none"> ・養成スクールの開催 ・オンライン講座の販売 ・認定インストラクター制度整備、研修の実施 	2023年10月～2024年9月	全国	25人	一般市民、産後セルフケアアドバイザー、認定インストラクター35人	763
産前・産後ボディケア&フィットネスプログラム研究開発事業	<ul style="list-style-type: none"> ・自治体向け産後白書4の配布や協働を推進 ・産後ケアリーフレット配布 ・マドレジャーナル読書会実施 ・月刊メールマガジン発行 	2023年10月～2024年9月	全国	59人	一般市民22,525人	210

(2) その他の事業

事業名	事業内容	実施予定日	実施予定場所	従事者の予定人数	事業費の予定額(千円)
なし	なし	—	—	—	—